

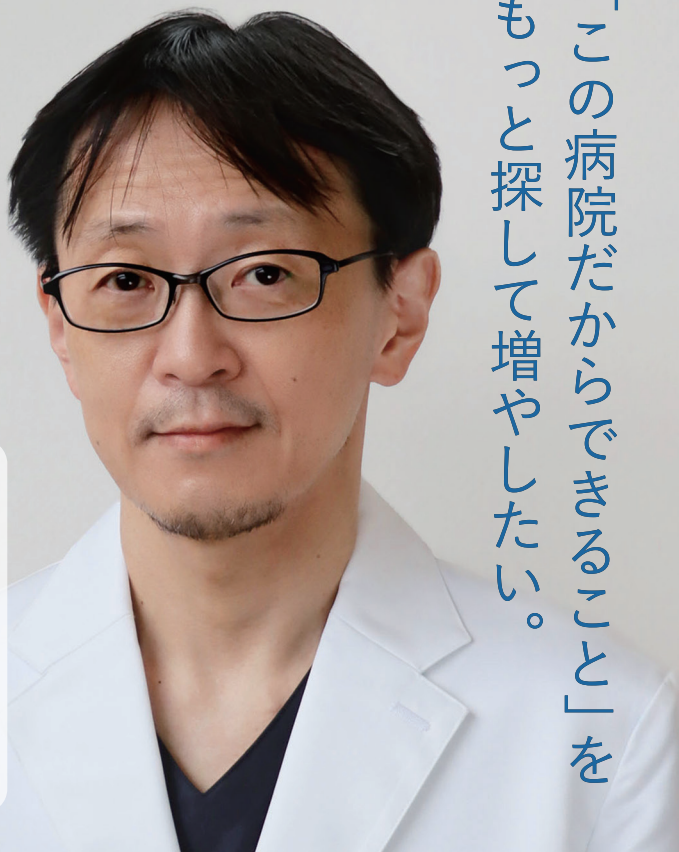
こうさい

横浜じんせい病院 新・副院長のご紹介

湯藤 潤 ゆとう じゅん

略歴

- 平成18 高知大学医学部医学科 卒業
- 平成18 JA 北海道厚生連 帯広厚生病院 初期臨床研修医
- 平成20 同 循環器内科 後期研修医
- 平成21 横浜市立大学附属市民総合医療センター 腎臓内科
- 平成23 横浜南共済病院 腎臓高血圧内科
- 平成24 秦野赤十字病院 腎臓内科
- 平成26 横浜南共済病院 腎臓高血圧内科 医長
- 令和 3 済生会横浜市南部病院 腎臓高血圧内科 副部長



「この病院だからできること」をもっと探して増やしたい。

■医師になったきっかけ

そもそも医学に興味を持ったきっかけは、小学生の頃に歯医者が上手く歯を加工し、患者さんが喜んでいた様子をテレビで見たことです。

それから漠然と医師に興味を持っていましたが、高校生になり進路を考えた際、医療は非常に責任感がないとやってはいけないとの気持ちがあり、結局は工学系の大学で生物学を学びました。その後、社会人となり会社勤めをしていたのですが、再び医師への志を抱ききつかけがあり、考えた末医学部に入り直し、医師となりました。

■これまでの仕事、今後の展望

最初は初期研修・臨床研修を終えた後に、どの方面に進むか悩みましたが、1年だけ研修していた循環器内科で腎臓内科に進路を固めました。

横浜市立大学附属市民総合医療センターの腎臓内科に在籍し、2〜3年目からは腎臓内科医となり、透析を含めた腎臓内科に携わって、急性期医療、透析医療に従事してきました。

今までは、急性期の患者さんの容態が安定したところで、横浜じんせい病院へお願いする立場でしたが、今後は受け入れる立場となります。両方の視点から捉えることができるので、腹膜透析や在宅透析といった、厚済会が取り組んでいる透析治療を基軸にしつつ、今までの経験を活かした改善案や自分なりのアイデアを積極的に提案し、貢献していきたいと考えています。

■患者さんへのメッセージ

非常に恵まれた環境の病院ではありますが、私も微力ながら皆様の健康に貢献していきたいと思っています。これまでの経験を活かし、地域の皆様が快適に透析治療が続けられるよう努めてまいりますので、何卒宜しくお願いいたします。

医療法人社団 厚済会

〒233-0002 神奈川県横浜市港南区上大岡西 1-6-1 ゆめおおおかオフィスタワー 20F
TEL : 045-840-3637 URL : <https://kousai.or.jp/>



広報誌の
バックナンバー
はこちら!



厚済会は公益財団法人日本生産性本部 経営品質協議会より「経営デザイン認証・リンクアップ認証」を頂きました。



厚済会は女性活躍推進の優良企業に贈られる厚生労働大臣認定「えるぼし」三ツ星の企業です。



厚済会は「子育てサポート企業」として、厚生労働大臣の認定を受け、「くるみんマーク」を取得いたしました。